

『ファンケルクラシック基金』結果に関するお知らせ 裾野市などの 5 団体に合計 1,450,000 円を寄付

(株)ファンケルが主催し、裾野カンツリー倶楽部(静岡県)で 2007 年 8 月 17 日(金)~19 日(日)に開催された第 7 回 ファンケルクラシックでは、チャリティオークションの収益やギャラリーの皆さまからの募金を、『ファンケルクラシック基金』を通じて、地元裾野市や障がい者施設へ寄付をさせていただきましたのでご報告いたします。

当基金は、(株)ファンケルがファンケルクラシックを通して、社会・地域の皆さまへの貢献活動をさらに充実させるために設立したもので、(1)地域とのつながり、(2)ハンディキャップを持つ人々の応援、(3)環境保護を 3 本の柱とし、寄付先を選定いたします。

設立 1 年目の本年は、皆さまのご協力により、5 団体に合計 1,450,000 円を寄付することができました。基金の詳細および収支明細については別添の、「『ファンケルクラシック基金』について」および「2007 年度『ファンケルクラシック基金』結果報告」をご参照ください。

ファンケルは、社会の中にある不安や不便などの「不」の解消を企業理念とした「社会問題解決企業」を目指しています。今回の『ファンケルクラシック基金』の設立をはじめ、今後も「もっと何かできるはず」をキーワードに、新たなチャレンジに取り組んで参ります。



チャリティ募金の様子

この度の寄付により、ひとりでも多くの方の笑顔が増えることをお祈りいたしまして、『ファンケルクラシック基金』の報告とさせていただきます。
ご協力くださいました皆さまに心より御礼申し上げます。

【本件に関するお問い合わせ先】

(株)ファンケル 広報部 担当 / 中村 太郎、大塚 肇
TEL: 045-226-1230

(別添資料 1)

『ファンケルクラシック基金』について

【 ファンケルクラシック基金について 】

(株)ファンケルは「シニアの元気は、日本の元気」をスローガンに、静岡県裾野市の裾野カンツリー倶楽部で、2000 年より P G A シニアツアーや、ファンケルクラシックを開催しております。ファンケルでは本大会を社会貢献の一環として位置づけており、開始時より地元裾野市への寄付を行ってまいりましたが、本年度より社会・地域の皆様への貢献活動をさらに充実させるため『ファンケルクラシック基金』を設立いたしました。

【 寄付先の選定方法 】

毎年、「ファンケル クラシック基金」運営委員会の協議により(1)地域とのつながり、(2)ハンディキャップを持つ人々の応援、(3)環境保護を 3 本の柱とし、事前に寄付先を選定いたします。本年度の寄付先は大会事務局により選定いたしました。

【 運営委員(3 名) 】

池森賢二(大会会長 / 株式会社ファンケル名誉会長)、
高橋勝成(プロゴルファー)、
二宮清純(スポーツジャーナリスト)

【 2007 年度寄付先 】

- (1)裾野市(地域とのつながり)
大会開催地であり、第 1 回より寄付を行っている。
- (2)富士山基金(地域とのつながり・環境)
富士山を世界遺産とし、富士山の文化的景観を守る活動を行っている。富士の裾野という地域、富士山麓の環境保護という点で大会趣旨と合致。
- (3)訪問の家(ハンディキャップを持つ人々)
重度・重複障がい者施設。ファンケルとは 20 年にわたる交流がある。
- (4)GREEN STYLE(環境)
風車やソーラーパネルの建設など、自然エネルギーの普及、海岸ゴミの清掃活動に活用。
- (5)ピンクリボン運動(ハンディキャップを持つ人々)
乳がんの早期発見、早期診断、早期治療の大切さを多くの方に理解し、行動していただくための活動。

(別添資料 2)

2007 年度 『ファンケルクラシック基金』結果報告

収入の部	(単位:円)	支出の部	(単位:円)
チャリティイベント 売上金	785,000	裾野市	290,000
チャリティ募金	249,835	富士山基金	290,000
グッズ販売 売上金	88,235	訪問の家	290,000
その他	368,685	GREEN STYLE	290,000
		ピンクリボン運動	290,000
		振込み手数料	1,930
		合計 ()	1,451,930
<u>次年度繰越金</u>			
		繰越金	39,825
		合計 ()	39,825
		合計 (+)	1,491,755

以上